

# 専門分野活動グループの活動報告

よどがわ生協では、生協の活動に必要な分野(現在は平和・環境・文化)について、専門的な学習や取り組みをよりすすめることを目的として専門分野活動グループを設置し、組合員メンバーが各分野にて取り組みを行っています。2014年度に行った主な取り組みを報告いたします♪

## 平和グループ

6/28 7/6 国民平和  
大行進に参加

11/13 鶴野飛行場跡見学と  
西国街道・北条の宿散策  
バスツアー



### 【参加者の声】

- 加西市に海軍の飛行場跡があったなんて。全く知らない場所に興味を感じました。
- 戦争末期に今まで残るような頑丈なコンクリートの壕跡などに驚いた。軍や国の力を感じた。
- 若い人たちがどんな思いで出撃して行ったのか...涙しました。



12/6  
ピースキャンドル  
ナイトにて  
署名活動と  
「原爆と人間」  
パネル展示

1/9 吹田市旭商店街にて  
69行動※

※69行動とは...

広島原爆投下日の6と、長崎原爆投下日の9のつく日に行う署名などの行動のこと。

## 文化グループ

9/29 ナリス化粧品  
兵庫工場見学



12/9 かわいい折り紙・和紙で  
羊を折ってみませんか?



3/13 ネクタイ・スカーフを  
使ってネックレス作り



### 【参加者の声】

- 布の中にビーズを入れるというのがおもしろかった♪
- 不要なもので、ステキなものが作れた。簡単で創造性がありますね!
- 手芸は苦手なので心配だったが、個人個人に先生がいて丁寧に指導してくれて無事にできました。地味なネクタイだからどうかと思っただけれど、うまくできたのでうれしい♪

## 環境グループ

3/26 春休み親子工作  
かわいい小物づくり

### 【参加者の声】

- ペットボトルのキャップで小物入れを作ったり、トイレトペーパーの芯で作るなべ敷きやビー玉でコマ作りなど、親子で楽しく工作をしました♪

8/7 夏休み  
工作教室

～竹でおもちゃを  
作って遊ぼう!!～



11/19 コープクリーンさんによる  
「お掃除学習会」



重曹で  
ピカピカ!!

### 【参加者の声】

- 重曹やクエン酸も購入していたのに使い方がよくわからなかったけれど、練状にして使用するのを知りよかったです!
- 洗濯洗剤のことがよくわかりました。重曹の使い方もよくわかり、実際にお鍋をみがいてピカピカになり大満足です♪

2/9 エコ  
料理

～白菜丸ごと  
使い切り～



とってもおいしかったヨ!!

共同企画 おおさかバルコフ・ならコフ  
大阪よどがわ市民生活協同組合

## 2015年度 東北応援バス募集中!!

募集定員 3生協定員60人(よどがわ生協では20人)

★応募多数の場合は抽選。最低定員15人に満たない場合は中止となります。結果は後日郵送にてご連絡します。

参加費 大人(中学生以上) 12,700円  
子ども(小学5・6年生) 9,700円

※小学5・6年生は必ず親同伴  
※参加費にはボランティア保険などを含みます

参加条件 組合員および同居・同世帯の家族(2世帯同居は不可)で、小学5年生以上。家族での複数人による参加は可

※費用の一部を生協が負担し、実施しています。活動内容は、農業作業支援・被災地視察など、現地での要請に基づき、各回違う内容となります。  
※天候不順により中止する場合があります。  
※終了後、レポートの提出をお願いいたします。  
※宿舎は男女別・相部屋です。例えば、小学生の男の子とお母さんが参加の場合も男女別で、部屋は別々となります。



### 【日程(予定)】

3泊4日(車中2泊)

- 1日目 おおさかバルコフ本部(京橋)集合(18時予定)  
(バスで移動、車中泊)
- 2日目 岩手9時ごろ着、ボランティア活動、被災地視察(夜は宿舎泊)
- 3日目 ボランティア活動(午前・午後)  
(バス帰阪、車中泊)
- 4日目 おおさかバルコフ本部前到着(8時ごろ予定)



その後、語り部の人に「ここは標高18Mの高台です。ここまで水が来たんです」と指差す先には壊れたフェンスがあり、当時の震災の状況がよくわかりました。春休みを利用して、お子さんの参加も多く、良い経験になったとの声が多く寄せられました。

3生協(おおさかバルコフ・ならコフ・よどがわ生協)で合計38人の組合員さんが参加し、2グループに分かれて大槌町と陸前高田市で活動しました。  
大槌町では、はたての養殖作業のお手伝いをしました。大槌湾はたて養殖組合の代表の方より、「大槌からは人が出て行って人口が減っています。はたての養殖を再開したのは、そんな人たちに仕事を作るための意味もあるんです」という地域の現状のお話もお聞きしました。  
陸前高田市では、川の清掃作業などに奮闘しました。上長部のとてもきれいな川ですが、松の枝や葉に土砂がたまり、川をせき止めて大雨と共に土砂が一挙に流れてきてしまうそうなので、その防止として作業をしました。

震災復興支援レポート  
「東北応援バス」第1回目は「はたての養殖お手伝いと川の清掃など」

## 募金活動報告 (4月24日現在)

東北支援募金 168,300円

カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

募金方法

今後も募金にご協力をお願いいたします

お申込み・お問い合わせは 組織部 ☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)